

平成 30 年 8 月 6 日

**日本財団「わがまち基金」を活用した地方創生支援スキーム  
「会津伝統的ものづくり産業との連携による、まちなか賑わい創出事業」について**

会津信用金庫（理事長 星 幹夫）と会津若松まちづくり株式会社（代表取締役 澁川恵男）は、公益財団法人日本財団「わがまち基金」からの助成金を活用し、会津地域の伝統的地場製品のPR・販売促進と街の賑わい創出を図り、地域の活性化事業に取り組むこととなりましたので、お知らせします。

### 1. 「わがまち基金」の概要

日本財団「わがまち基金」（以下、「わがまち基金」とする。）とは、地域に新たなお金の流れを創出することで、地域の課題解決および地域の明るい未来の実現に向けた事業や担い手の育成等を支援し、地域が独自の強みを活かした自立的かつ持続可能な社会の創出を図ることを目的としたプロジェクトです。

「地方創生支援スキーム」は、わがまち基金と信金中央金庫との連携により、地域の課題解決のために取り組む全国の信用金庫等に対し、助成金を交付するものです。

### 2. 当庫取組みへの助成金決定の経緯

本スキームの30年度第一次募集（平成30年4月2日～4月27日）に応募し、日本財団、信金中央金庫、全国信用金庫協会、学識経験者の諮問会議による審査を受け、助成金が交付されることとなりました。

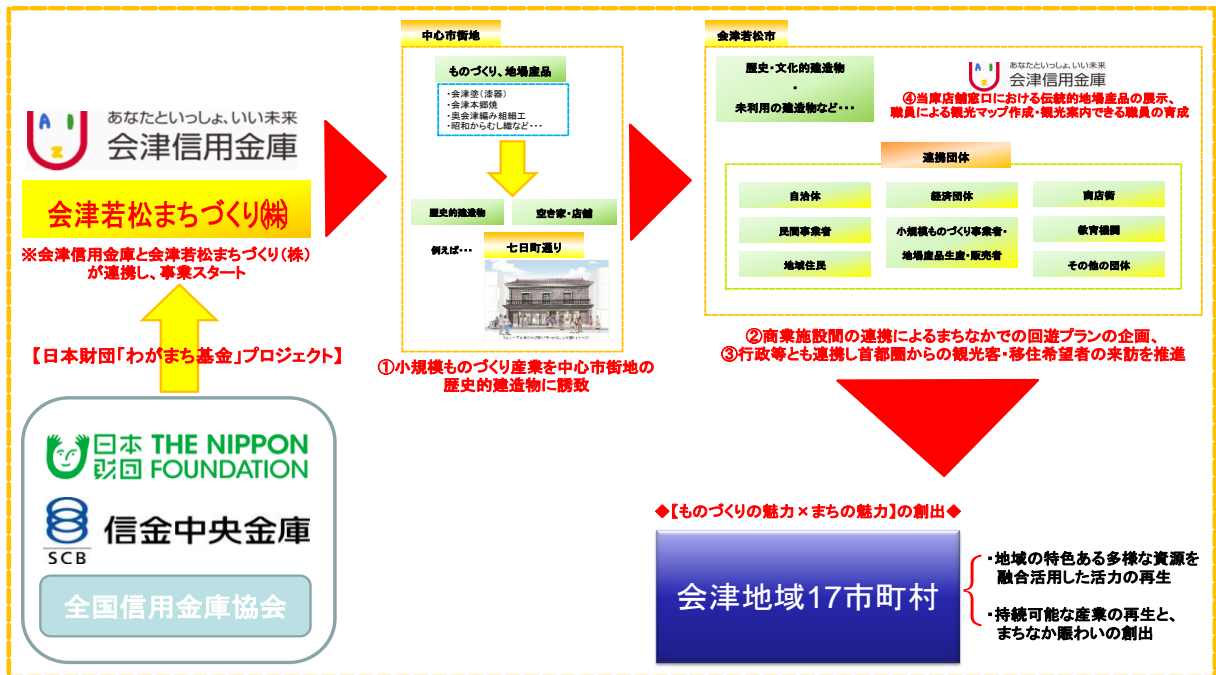
### 3. 事業内容

当庫の本事業は、当庫と会津若松まちづくり株式会社が主体となって、会津地域の伝統的地場製品のPR・販売促進と街の賑わいを創出する事業です。

具体的には、地域の経済団体との関係が深く、観光振興にも豊富な知見を有するまちづくり会社と当庫が事業推進主体として、①小規模ものづくり産業を中心市街地の歴史的建造物に誘致、②商業施設間の連携によるまちなかでの回遊プランの企画、③行政とも連携し首都圏からの観光客・移住希望者の来訪を推進、④当庫店舗窓口における伝統的地場製品の展示、職員による観光マップの作成および観光案内のできる職員の育成等を実施することで、地場製品の販路開拓、来訪者の増加および地域外からの移住者の獲得を目指し、その際に係る費用の一部に「わがまち基金」を活用することで、地域の活性化に取り組めます。

【スキーム図】

日本財団「わがまち基金」を活用した地方創生支援スキーム  
「会津伝統的ものづくり産業との連携による、まちなか賑わい創出事業」スキーム図



<記者発表：記念撮影>



(左から、室井会津若松市長、信金中央金庫東北支店 福島県分室 笠谷所長、公益財団法人日本財団 長谷川チームリーダー、当庫 星理事長、会津若松まちづくり株式会社 澁川社長 )

以上

本件に対するお問い合わせ

会津信用金庫 営業推進部  
(担当：平山・真渡)  
電話 0242 (22) 0372 (直通)  
〒965-0035 会津若松市馬場町2番16号